

令和2年度中山地域ケアプラザ事業計画書・報告書(施設運営、介護保険事業)

1 施設の適切な運営について

	公正・中立性の確保について	コンプライアンスへの対応について (事故防止、個人情報保護等)
取組計画	お客様、ご家族様が選択できるようにサービス事業所を複数呈示し、それぞれの特色を説明する。包括支援センター職員は居宅介護支援事業所の選定先を新規依頼表に記録し偏りがないか確認をする。内部監査等で公正中立の確認を定期的に行っていく。	①情報セキュリティーや個人情報保護研修は毎年必修で全員が受講する。②日頃より個人情報チェックシートで自己チェックを行い、相互に確認をする。③郵便・FAX送信時には、個人情報を含むものは、必ずダブルチェックで声出し確認をして操作を行う。FAX機には番号を登
実績		

2 指定介護予防支援事業、居宅介護支援事業

	指定介護予防支援事業 第1号介護予防支援事業	居宅介護支援事業
目標	緑区内の居宅介護支援事業所に対して自立支援に基づいた適切な介護予防ケアマネジメントが作成できるよう支援する。	できる限り在宅生活が継続できるように介護保険サービスや介護保険外サービスを組み合わせるご本人、ご家族の希望に沿った上で専門的視点を持ってケアプランを作成する。各個人の質の向上のために個別研修計画に則って研修を受講する。
利用料金・実費負担	なし	なし
職員体制	包括支援センター常勤職員5名、非常勤予防プランナー1名	常勤換算3, 25名 (常勤専従3名、常勤兼務1名)
契約者数		

3 通所系サービス事業

	通所介護 (介護予防・第1号・通所介護)	認知症対応型通所介護 (介護予防・通所介護)	地域密着型通所介護 (介護予防・通所介護)
目標	医療処置のある方を積極的に受け入れ在宅生活が続けられるように支援する。	「楽しい」記憶に残るデイサービスを目指す。個別にその方に合った声掛け、対応をしていく。	
実施体制	【実施日数】 週6日(日曜日以外) 【提供時間】 9:30～16:35 【定員】 36名	【実施日数】 週6日(日曜日以外) 【提供時間】 9:30～16:35 【定員】 12名	
利用料金・実費負担	介護保険関係法令に基づく利用料金 ①昼食、おやつ代750円 ②キャンセル料600円 ③レクリエーションで行う内容によっては、希望者はその都度材料費実費	介護保険関係法令に基づく利用料金 ①昼食、おやつ代750円 ②キャンセル料600円 ③レクリエーションで行う内容によっては、希望者はその都度材料費実費	
職員体制	管理者:常勤兼務1 生活相談員:常勤兼務4 看護師:非常勤兼務7 介護職員:非常勤兼務21 常勤兼務4 機能訓練指導員:非常勤兼務6	管理者:常勤兼務1 生活相談員:常勤兼務4 看護師:非常勤兼務4 介護職員:非常勤10 常勤兼務4 機能訓練指導員:非常勤兼務4	
契約者数等	【延べ利用者数】 【契約者数】	【延べ利用者数】 【契約者数】	【延べ利用者数】 【契約者数】

令和2年度「横浜市中心地域ケアプラザ」
収支予算書及び報告書（一般会計）＜地域活動交流＞

(単位：円)

収入の部

科目	当初予算額 (A)	補正額 (B)	予算現額 (C=A+B)	決算額 (D)	差引 (C-D)	説明
指定管理料	19,628,608		19,628,608		19,628,608	横浜市より
自主事業収入（指定管理料充当の自主事業）					0	
雑入	0	0	0	0	0	
印刷代			0		0	
自動販売機手数料			0		0	
その他			0		0	
その他	4,989,771		4,989,771		4,989,771	
収入合計	24,618,379	0	24,618,379	0	24,618,379	

支出の部

科目	当初予算額 (A)	補正額 (B)	予算現額 (C=A+B)	決算額 (D)	差引 (C-D)	説明
人件費	11,985,427	0	11,985,427	0	11,985,427	
本俸	4,356,000		4,356,000		4,356,000	
社会保険料	996,030		996,030		996,030	
手当計	2,224,485		2,224,485		2,224,485	
健康診断費	34,900		34,900		34,900	
勤労者福祉共済掛金	8,256		8,256		8,256	ハマふれんど
退職給付引当金繰入額	161,313		161,313		161,313	
その他	4,204,443		4,204,443		4,204,443	
事務費	850,000	0	850,000	0	850,000	
旅費	13,996		13,996		13,996	
消耗品費	164,640		164,640		164,640	
会議滞在費			0		0	
印刷製本費	82,482		82,482		82,482	
通信費	207,834		207,834		207,834	
使用料及び賃借料	0	0	0	0	0	
自販機目的外使用料（横浜市への支出）			0		0	
その他			0		0	
備品購入費	0		0		0	
図書購入費	0		0		0	
施設賠償責任保険	19,090		19,090		19,090	
職員等研修費	6,654		6,654		6,654	
振込手数料			0		0	
リース料	314,784		314,784		314,784	
手数料	40,520		40,520		40,520	
地域協力費			0		0	
その他			0		0	
事業費	2,000,608	0	2,000,608	0	2,000,608	
運営協議会経費	42,000		42,000		42,000	予算：指定額
自主事業費（指定管理料充当の自主事業）	1,958,608		1,958,608		1,958,608	
その他			0		0	
管理費	8,349,510	0	8,349,510	0	8,349,510	
光熱水費	6,714,860		6,714,860		6,714,860	
清掃費	1,149,404		1,149,404		1,149,404	
機械警備費	65,040		65,040		65,040	
設備保全費	420,206	0	420,206	0	420,206	
空調衛生設備保守			0		0	
消防設備保守			0		0	
電気設備保守			0		0	
害虫駆除清掃保守			0		0	
駐車場設備保全費			0		0	
その他保全費	420,206		420,206		420,206	
共益費			0		0	
その他			0		0	
修繕費	474,000		474,000		474,000	予算：指定額
公租公課	958,834	0	958,834	0	958,834	
事業所税			0		0	
消費税	958,834		958,834		958,834	
印紙税			0		0	
その他			0		0	
その他			0		0	
支出合計	24,618,379	0	24,618,379	0	24,618,379	
差引	0	0	0	0	0	

自主事業費 収入	0	0	0	0	0	
自主事業費 支出	1,958,608	0	1,958,608	0	1,958,608	
自主事業 収支	△ 1,958,608	0	△ 1,958,608	0	10,026,819	

管理許可・目的外使用許可に関わる収入	0	0	0	0	0	目的外使用許可(自販機)による手数料収入
管理許可・目的外使用許可に関わる支出	0	0	0	0	0	目的外使用許可(自販機)による横浜市への支出
管理許可・目的外使用許可に関わる収支	0	0	0	0	34,900	

※各大大項目の内訳については、「その他」欄に集約して記載している場合もあります。

令和2年度「横浜市中山地域ケアプラザ」
収支予算書及び報告書（一般会計）＜包括・介護予防・生活支援＞

(単位：円)

収入の部

科目	当初予算額 (A)	補正額 (B)	予算現額 (C=A+B)	決算額 (D)	差引 (C-D)	説明
指定管理料【包括】	35,833,750		35,833,750		35,833,750	横浜市より
指定管理料【介護予防】	154,000		154,000		154,000	横浜市より
指定管理料【生活支援】	5,795,000		5,795,000		5,795,000	横浜市より
自主事業収入（指定管理料充当の自主事業）【包括】			0		0	
自主事業収入（指定管理料充当の自主事業）【介護予防】			0		0	
自主事業収入（指定管理料充当の自主事業）【生活支援】			5,256,654		5,256,654	
雑入	0	0	0	0	0	
印刷代			0		0	
自動販売機手数料			0		0	
その他			0		0	
その他	5,256,654		5,256,654		5,256,654	
収入合計	47,039,404	0	47,039,404	0	47,039,404	

支出の部

科目	当初予算額 (A)	補正額 (B)	予算現額 (C=A+B)	決算額 (D)	差引 (C-D)	説明
人件費	41,169,164	0	41,169,164	0	41,169,164	
本俸	7,572,000		7,572,000		7,572,000	
社会保険料	5,090,354		5,090,354		5,090,354	
手当計	12,756,783		12,756,783		12,756,783	
健康診断費	43,700		43,700		43,700	
勤労者福祉共済掛金	33,756		33,756		33,756	ハマふれんど
退職給付引当金繰入額	728,688		728,688		728,688	
その他	14,943,883		14,943,883		14,943,883	
事務費	656,000	0	656,000	0	656,000	
旅費	44,969		44,969		44,969	
消耗品費	84,107		84,107		84,107	
会議ठीい費			0		0	
印刷製本費	82,482		82,482		82,482	
通信費	8,206		8,206		8,206	
使用料及び賃借料	0	0	0	0	0	
自販機目的外使用料（横浜市への支出）			0		0	
その他			0		0	
備品購入費	0		0		0	
図書購入費	0		0		0	
施設賠償責任保険	32,090		32,090		32,090	
職員等研修費	58,238		58,238		58,238	
振込手数料			0		0	
リース料	305,388		305,388		305,388	
手数料	40,520		40,520		40,520	
地域協力費			0		0	
その他			0		0	
事業費	2,868,750	0	2,868,750	0	2,868,750	
協力医	630,000		630,000		630,000	予算：指定額
自主事業費（指定管理料充当の自主事業）【包括】	1,769,750		1,769,750		1,769,750	
自主事業費（指定管理料充当の自主事業）【介護予防】	154,000		154,000		154,000	
自主事業費（指定管理料充当の自主事業）【生活支援】	315,000		315,000		315,000	予算：指定額
その他			0		0	
管理費	2,219,490	0	2,219,490	0	2,219,490	
光熱水費	1,784,962		1,784,962		1,784,962	
清掃費	417,296		417,296		417,296	
機械警備費	17,232		17,232		17,232	
設備保全費	0	0	0	0	0	
空調衛生設備保守			0		0	
消防設備保守			0		0	
電気設備保守			0		0	
害虫駆除清掃保守			0		0	
駐車場設備保全費			0		0	
その他保全費			0		0	
共益費			0		0	
その他			0		0	
修繕費	126,000		126,000		126,000	予算：指定額
公租公課	0	0	0	0	0	
事業所税			0		0	
消費税			0		0	
印紙税			0		0	
その他			0		0	
その他			0		0	
支出合計	47,039,404	0	47,039,404	0	47,039,404	
差引	0	0	0	0	0	

自主事業費 収入	0	0	0	0	0	
自主事業費 支出	2,238,750	0	2,238,750	0	2,238,750	
自主事業 収支	△ 2,238,750	0	△ 2,238,750	0	△ 2,238,750	

管理許可・目的外使用許可に関わる収入	0	0	0	0	0	目的外使用許可(自販機)による手数料収入
管理許可・目的外使用許可に関わる支出	0	0	0	0	0	目的外使用許可(自販機)による横浜市への支出
管理許可・目的外使用許可に関わる収支	0	0	0	0	0	

※各大項目の内訳については、「その他」欄に集約して記載している場合もあります。

令和2年度 地域ケアプラザ収支予算書及び報告書<介護保険事業分>

施設名:中山地域ケアプラザ

2020年4月1日～2021年3月31日

(単位:千円)

	科目	介護予防支援			居宅介護支援			通所介護			認知症対応型通所介護		
		予算	決算	差引	予算	決算	差引	予算	決算	差引	予算	決算	差引
収入	介護保険収入	18,389		18,389	25,913		25,913	87,679		87,679	37,117		37,117
	その他	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	事業・負担金収入			0			0			0			0
				0			0			0			0
				0			0			0			0
				0			0			0			0
				0			0			0			0
	その他			0			0			0			0
	収入合計(A)	18,389	0	18,389	25,913	0	25,913	87,679	0	87,679	37,117	0	37,117
支出	人件費	2,791		2,791	20,404		20,404	65,290		65,290	18,418		18,418
	事務費	11,661		11,661	1,669		1,669	13,893		13,893	4,679		4,679
	事業費			0	30		30	11,731		11,731	3,415		3,415
	管理費			0			0			0			0
	その他	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	利用者負担軽減額			0			0			0			0
	消費税			0			0			0			0
	介護予防プラン委託料			0			0			0			0
				0			0			0			0
	その他			0			0			0			0
	支出合計(B)	14,452	0	14,452	22,103	0	22,103	90,914	0	90,914	26,512	0	26,512
	収支 (A) - (B)	3,937	0	3,937	3,810	0	3,810	-3,235	0	-3,235	10,605	0	10,605

※ 介護予防プランを他事業者へ委託する場合の取扱は、介護報酬を一旦全額収入に計上した後、他事業者へ委託料として支払う分を支出に計上してください。

※ 上記以外の事業を実施している場合は、事業ごとに列を追加して記載してください。

令和2年度 自主事業計画書・報告書

■ 事業 1：地域活動交流事業 2：地域包括支援センター運営事業 3：生活支援体制整備事業 4：共催（1と2） 5：共催（1と3） 6：共催（2と3） 7：共催（1と2と3）			■ 事業の性質 1：優先的に取り組みが求められる事業 2：福祉保健活動に発展させることをねらいとした事業		■ 主な対象者、従たる対象者 1：高齢者 2：障害児・者 3：養育者及び乳幼児 4：子ども・青少年 5：地域 6：事業者 7：その他		
---	--	--	---	--	--	--	--

No	事業名	開始年度	事業	事業の性質	事業目的	主な対象者	従たる対象者 (複数選択可)	事業内容・実施時期	合計	
									実施回数	延べ参加人数
1	介護予防普及啓発事業「寺山町介護予防講座」	平成28年度～	2：地域包括支援センター運営事業	1：優先的に取り組み	介護予防の知識と実技を学ぶ機会を提供し、高齢者自ら継続的に介護予防の活動に取り組み、地域の活動グループにつなげられるように支援していく。	1：高齢者		・寺山町周辺在住の高齢者対象 ・令和2年11月頃 全2回 ・ロコモ予防体操、口腔ケアについて ・寺山町自治会館		
2	介護予防普及啓発事業「台村・森の台介護予防講座」	平成28年度～	2：地域包括支援センター運営事業	1：優先的に取り組み	介護予防の知識と実技を学ぶ機会を提供し、高齢者自ら継続的に介護予防の活動に取り組み、地域の活動グループにつなげられるように支援していく。	1：高齢者		・台村・森の台周辺在住の高齢者対象 ・令和2年2月頃 1回 ・ロコモ予防体操 ・台村・森の台自治会館		
3	介護予防普及啓発事業「上山介護予防講座(数独)」	平成30年度～	2：地域包括支援センター運営事業	1：優先的に取り組み	介護予防の知識と実技を学ぶ機会を提供し、高齢者自ら継続的に介護予防の活動に取り組み、地域の活動グループにつなげられるように支援していく。	1：高齢者		・上山町周辺在住の高齢者対象 ・令和2年10月頃 ・数独による認知症予防 全2回 ・上山町自治会館		
4	介護予防普及啓発事業「中山男性限定介護予防講座」	平成30年度～	2：地域包括支援センター運営事業	1：優先的に取り組み	地域の活動に参加しづらい男性に対して、介護予防の知識と実技を学ぶ機会を提供し、高齢者自らが継続的に介護予防の活動に取り組み、地域の活動グループとして自主化できるよう支援する。	1：高齢者		・高齢者男性限定 ・令和2年7月頃～ 全4回 ・体操、ヨガ、太極拳、ミーティング ・中山地域ケアプラザ 多目的ホール		
5	介護予防普及啓発事業「フォレストヒルズ三保介護予防講座」	平成31年度～	2：地域包括支援センター運営事業	1：優先的に取り組み	介護予防の知識と実技を学ぶ機会を提供し、高齢者自ら継続的に介護予防の活動に取り組み、地域の活動グループとして自主化できるよう支援する。	1：高齢者		・三保町在住の高齢者対象 ・令和2年10月頃～ 全4回 ・ロコモ予防体操、認知症予防レク、ミーティング ・フォレストヒルズ三保集会所		
6	介護予防普及啓発事業「上山おたのしみ会介護予防講座(音楽療法)」	平成31年度～	2：地域包括支援センター運営事業	1：優先的に取り組み	既存の地域のおたのしみ会を活用し、介護予防の知識と実技を学ぶ機会を提供する。高齢者自ら継続的に介護予防の活動に取り組み、地域の活動グループとして自主化を図る。	1：高齢者		・上山町周辺在住の高齢者対象 ・令和3年2月頃 1回 ・音楽療法 ・上山町自治会館		
7	介護予防普及啓発事業「なかやま元気教室」	平成31年度～	2：地域包括支援センター運営事業	1：優先的に取り組み	介護予防の知識と実技を学ぶ機会を提供し、高齢者自ら継続的に介護予防の活動に取り組み、地域の活動グループにつなげられるように支援していく。	1：高齢者		・高齢者対象 ・令和3年1月頃 全2回 ・シナプソロジー、栄養について ・中山地域ケアプラザ 多目的ホール		
8	介護予防普及啓発事業「三保さんさん健康講座」	平成31年度～	2：地域包括支援センター運営事業	1：優先的に取り組み	介護予防の知識と実技を学ぶ機会を提供し、高齢者自ら継続的に介護予防の活動に取り組み、地域の活動グループにつなげられるように支援していく。三保さんさんルーム(2号館)を積極的に活用していく。	1：高齢者		・三保町周辺在住の高齢者対象 ・令和3年1月頃 全2回 ・ロコモ予防体操 ・三保さんさんルーム2号館		
9	地域介護予防活動支援「介護予防支援者連絡会」	平成31年度～	2：地域包括支援センター運営事業	1：優先的に取り組み	介護予防の活動を行っている関係者が、お互いの活動を理解し、活動の効果や意義を再確認する事で継続して介護予防に取り組み、連絡会を開催する。	1：高齢者		・中山圏域で活動している支援者対象 ・令和3年3月頃 ・活動の情報共有と意見交換 ・中山地域ケアプラザ 多目的ホール		
10	三保ミニデイ	平成21年度～	3：生活支援体制整備事業	1：優先的に取り組み	毎月異なる介護予防や交流のプログラムを実施し、地域の高齢者の介護予防や交流による繋がりがつくりを目的に実施する。	1：高齢者	5.7	・自治会館まで来られる概ね60歳以上の方 ・第2金曜日 13時30分～15時 ・体操、手芸、食事会、お茶会など ・三保町自治会館(12月のみ変更予定)		
11	介護者のつどい にじいろ	H28年度	2：地域包括支援センター運営事業	1：優先的に取り組み	地域で介護されている方々の気分転換、介護疲労を軽減する。参加者の交流や専門家へ相談できる機会を設ける。	5：地域		情報交換や介護の相談、グループワーク等。 介護に関する情報提供 年6回：偶数月第3(木)13:00-15:00		
12	男性介護者交流会 おとこの介護	H25年度	2：地域包括支援センター運営事業	1：優先的に取り組み	地域における男性介護者への支援を行い、虐待につながるリスクをマネジメントしている。	5：地域		参加者同士の交流会と介護及び調理に関する情報交換、調理実習。ケアプラザからの情報提供。 年6回：奇数月第2(土)13:00-15:00(5月、9月、1月は調理実習)		
13	介護者教室	H11年度	2：地域包括支援センター運営事業	1：優先的に取り組み	地域で暮らす高齢者とその家族が、安心して自分らしく暮らすことを目指す。地域の介護者に必要な介護の知識や技術を身につけてもらい、介護負担を軽減する。	5：地域		介護に役立つ勉強会等 年2回		
14	ちゃちゃちゃ広場	平成17年度～	1：地域活動交流事業	1：優先的に取り組み	おもちゃで遊べるプレイルームを設置し、出入りが自由で、親子でおもちゃで遊びながら過ごす場を提供。ボランティアや地区民生委員児童委員等の協力を得て、子育て経験者による育児アドバイスや読み聞かせ、ハーモニカによる歌などのプログラムも実施する。	3：養育者及び乳幼児		・地域の親子向け ・年12回(第1(月)9:45～11:30)		
15	子育て広場	平成17年度～	1：地域活動交流事業	1：優先的に取り組み	貸し部屋登録団体の子育てサークルや地域のボランティア団体の協力を得て、親子で楽しめる運動、歌、手遊び、料理等、毎月異なるプログラムを実施。	3：養育者及び乳幼児		・地域の親子向け ・年11回(実施日は講師と相談。10:15～11:30)		
17	父親育児支援講座「パパの子育て123」	令和元年度～	1：地域活動交流事業	1：優先的に取り組み	横浜市子ども青少年局が委託しているNPO法人全日本育児普及協会による、父親育児支援講座の開催施設募集が有り、中山地域ケアプラザでは父親向けの講座を開催したことがなかった為、依頼したものの、男性を巻き込んだ地域の繋がり場をつくるきっかけとする。	3：養育者及び乳幼児		・父親と子、母親の参加も可 ・年2、3回 ・父親ならではの絵本の読み聞かせ、体を使った遊びのレクチャー。父親だけでトークタイム。		

■ 事業			■ 事業の性質			■ 主な対象者、従たる対象者		
1: 地域活動交流事業	2: 地域包括支援センター運営事業		1: 優先的に取り組みが求められる事業			1: 高齢者	2: 障害児・者	3: 養育者及び乳幼児
3: 生活支援体制整備事業	4: 共催(1と2)	5: 共催(1と3)	2: 福祉保健活動に発展させることをねらいとした事業			4: 子ども・青少年	5: 地域	6: 事業者
6: 共催(2と3)	7: 共催(1と2と3)					7: その他		

No	事業名	開始年度	事業	事業の性質	事業目的	主な対象者	従たる対象者 (複数選択可)	事業内容・実施時期	合計	
									実施回数	延べ参加人数
16	親子でそば打ち	平成21年度～	1: 地域活動交流事業	1: 優先的に取り組み	子育て中の親子を対象に、子どもと遊ぶ機会が少ない父親が事業を通して親子で余暇を楽しみ良好な親子関係に繋げることを目的とする。また、悩みや困ったことなど家庭の中で抱え込み、同じ子育て中の参加者同士で話し合える機会とする。	4: 子ども・青少年		・小学生とその保護者(父親)対象 ・年1回8月に実施。 ・貸し部屋登録団体が講師となり、そば打ち体験。打ち立てのそばを食べれる。		
19	あおぞらヨガ	平成29年度～	1: 地域活動交流事業	1: 優先的に取り組み	基幹相談支援センターの対象者で、通所が億劫なためひきこもりになっている方の居場所作りとボランティアとして参加する地域住民が、一緒にヨガやお茶会を楽しみながら、障害を理解していく。	2: 障害児・者		・あおぞら共催 ・隔月実施。 ・ボランティアはヨガ講座受講者から募る		
20	あおぞらカフェ	平成30年度～	5: 共催(1と3)	1: 優先的に取り組み	地域活動ホームあおぞらの通所利用者の散歩レクの際に、ケアプラザに立ち寄ってもらい、紅茶ボランティアによるカフェの雰囲気を楽しんでもらう。 また、各自が自分でお茶代を支払う等、社会勉強の場にもなる。紅茶ボランティアのスキルアップ、障害理解に繋げる。	2: 障害児・者		・あおぞら通所者対象 ・月1回実施(第2(金)14:00～15:00)		
21	工作ボランティア	平成30年度～	5: 共催(1と3)	1: 優先的に取り組み	日頃接する機会の少ない、高齢者と小学生の交流を図る。ペアになり作品を完成させる。作った作品の一部は施設等へ寄付。作品を作った後はお茶会で交流する。	4: 子ども・青少年	4,1	・小学生と65歳以上の高齢者 ・年1回 夏休み期間に実施。		
22	福祉カフェボランティア団体交流会	平成30年度～	5: 共催(1と3)	2: 発展させるねらい	平成29年度に取り組んだ、ボランティア団体の育成で立ち上がった『ティーサロンなかやま』と『珈琲たいむ』の交流会を実施し、互いの活動を知る。そのことを通じて、互いの団体としての意欲の向上と活動をフォローし合える関係作りを行う。	5: 地域		・福祉カフェボランティア団体の『ティーサロンなかやま』と『珈琲たいむ』が対象 ・年1回 ・活動状況の共有		
23	コーヒーボランティア講座	平成29年度～	5: 共催(1と3)	2: 発展させるねらい	平成29年度に育成したコーヒーボランティアのメンバーを増やし、コーヒーボランティアの育成・強化を目的とする。	5: 地域		・地域住民向け(講座受講後にボランティア活動に協力いただける方) ・年1回(2回連続講座) ・コーヒーの知識、淹れ方を学ぶ		
24	歌声ハーモニー	平成22年度～	1: 地域活動交流事業	1: 優先的に取り組み	幅広い世代を対象とした歌プログラムを実施することで、地域住民同士の交流や世代間交流や普段、ケアプラザを利用されない方に参加してもらうことでケアプラザの役割等の周知を図る。 また、懐かしいアコーディオンの演奏に合わせて、参加者全員で歌を歌うことで交流を図る。	5: 地域		・緑区民向け ・年12回(第4(水)13:30～15:30)		
25	土曜日のヨガ講座	平成29年度～	1: 地域活動交流事業	2: 発展させるねらい	普段ケアプラザに関わる機会の少ない方にケアプラザの存在を知ってもらうきっかけとしてのヨガ講座。日頃より利用率の低い土曜日の午後を活用し、参加者同士の交流、情報交換の場とする。男性、女性でクラスを分けることにより、参加しやすい雰囲気を作る。ボランティア情報の提供や、認知症サポーター養成講座の案内等、福祉保健活動に繋がるきっかけづくりにする。	5: 地域		・地域住民向け ・年24回(男性12回 第1(土)、女性12回 第3(土)16:00～17:00)実施		
26	知っているようで知らない事を今学ぶ! 『ちよこっと勉強会』	平成30年度～	7: 共催(1と2と3)	2: 発展させるねらい	障害や介護、病気、福祉のことなど、専門家から正しく学ぶ機会を、ケアプラザのネットワークを生かして実施。 また、ケアプラザが情報発信していくことで、ケアプラザを身近に感じてもらうことも目的とする。	5: 地域		・地域住民向け(内容により対象を限定する場合もあり) ・年2～3回を予定。(令和元年9月14日、他)		
27	貸し部屋登録団体説明会・交流会	平成15年～	1: 地域活動交流事業	1: 優先的に取り組み	貸し部屋を利用するにあたっての注意事項の確認及び福祉保健活動団体及び福祉保健支援団体の活動支援についての説明を行う。	5: 地域		・貸室登録団体向け ・年1回、市のマニュアル改訂に合わせて実施。 ・説明会および団体間の交流を図ることを目的とする。		
28	絵手紙体験講座	令和元年度～	1: 地域活動交流事業	2: 発展させるねらい	貸し部屋団体が福祉保健活動の一環として、地域住民向けに講座を開催することで、活動の活性化に繋がる。 参加者の交流を図るとともに、今後の福祉保健活動に興味を持つきっかけになる。	5: 地域		・地域住民向け ・年1回実施 ・貸し部屋登録団体が講師となり、絵手紙の体験。		
30	「緑区民まつり」への参加	平成23年度～	7: 共催(1と2と3)	1: 優先的に取り組み	緑区の地域ケアプラザ・地域包括支援センター合同で出店し、地域にケアプラザを知ってもらう事を目的とする。	5: 地域		・地域住民向け ・年1回 10月第3(日)		
31	クリスマス・コンサート	平成30年度～	5: 共催(1と3)	1: 優先的に取り組み	子どもから高齢者まで、あらゆる世代を対象に、ピアノ・ギター、珍しい民族楽器の演奏を聴きながら、クリスマスの雰囲気を楽しんでもらうため。	5: 地域		・地域住民 ・年1回 12月に実施。 ・中山地区センターの繋がりがらピアノ、ギターの演奏、ケアプラザの繋がりがら貸室登録団体に出演依頼。		
32	ジャズで聴くクラシック名曲ミニコンサート	令和元年度～	5: 共催(1と3)	1: 優先的に取り組み	同じ建物内にある地区センターと連携し、各事業所の特性を生かした事業を実施する。また各事業所の繋がりのある団体の活躍の場に繋げる。	5: 地域		・地域住民 ・年1回 ・ピアノ、ギターの生演奏と合わせて、ボランティアによる淹れたてのコーヒーを楽しんでもらう。		
33	ベリーダンスで地域を巡ろう! パート2	令和元年度～	5: 共催(1と3)	2: 発展させるねらい	毎回異なる地域の活動拠点を利用することで、その存在周知を、今後の継続利用や地域活動・自治会活動への興味へ繋げる。 また、年齢制限を設けずに、幅広い年齢層で交流を図ってもらうことを目的とする。	5: 地域		・地域住民 ・月2回(第1, 3(火)) ・ベリーダンス講座を地域の活動拠点を利用して実施する。		

■ 事業 1：地域活動交流事業 2：地域包括支援センター運営事業 3：生活支援体制整備事業 4：共催（1と2） 5：共催（1と3） 6：共催（2と3） 7：共催（1と2と3）	■ 事業の性質 1：優先的に取り組みが求められる事業 2：福祉保健活動に発展させることをねらいとした事業	■ 主な対象者、従たる対象者 1：高齢者 2：障害児・者 3：養育者及び乳幼児 4：子ども・青少年 5：地域 6：事業者 7：その他
---	---	--

No	事業名	開始年度	事業	事業の性質	事業目的	主な対象者	従たる対象者 (複数選択可)	事業内容・実施時期	合計	
									実施回数	延べ参加人数
34	ハーモニーみどりふれあいまつり	平成10年度～	7：共催（1と2と3）	1：優先的に取り組み	地域に施設の理解を深めるためにハーモニーみどり全館でイベントを行う。事業開始以来、年一度実施しており地域参加の促進がなされている。	5：地域		・毎年12月の第1（日）に実施。 ・中山地域ケアプラザからの出展内容は健康チェックと高齢者疑似体験、デイサービスの作品展、カフェを実施。		
35	健康体操とやさしいダンス	平成30年度～	1：地域活動交流事業	2：発展させるねらい	貸し部屋団体がボランティア活動として講師となり、健康体操およびダンスを実施する。地域住民の健康増進、仲間づくりを目的とする。	5：地域		・地域住民 ・月1回 冬に実施。 ・貸し部屋団体きらら、緑のステップが福祉保健活動の一環として講師になる。		
36	コーディネーターハウス	平成29年度～	1：地域活動交流事業	1：優先的に取り組み	緑区地域交流コーディネーター連絡会で区内6ヶアプラザが協働して、横浜市独自の職種である“地域活動交流コーディネーター”をPRするイベントを区役所内イベントスペースで実施。	5：地域		・地域住民 ・毎年2月中旬頃に5日間程度。 ・パネル展示、ボランティアによる日替わりカフェ等		
36	オレンジダンス	令和2年度～	4：共催（1と2）	1：優先的に取り組み	介護予防を兼ねて、簡単なヒップホップダンスを子どもから高齢者まで年齢問わず参加可能とし、交流を図る。地域の方に講師になっていただく。	5：地域		・地域住民 ・月1回程度		
37	オレンジカフェ	H27年度	2：地域包括支援センター運営事業	1：優先的に取り組み	認知症カフェを開催し、地域における認知症の当事者や家族への支援を行う。地域への認知症に対する理解を啓発する活動の一環とする。認知症当事者や家族の居場所作りとともに地域の担い手の発掘などネットワーク作りを行う。	5：地域		茶菓の提供及び参加者の交流 毎月第3日曜日		